

30107河川土木工事業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	7 ～ 8	現場事務所から工事現場に向かう途中、対向車両（一般車）が追い越しを行い、作業員の車と正面衝突した。	25	17	231	50 ～ 99 人
2	2018	1	7 ～ 8	現場事務所から工事現場に向かう途中、対向車両（一般車）が追い越しを行い、作業員の車と正面衝突した。	22	17	231	50 ～ 99 人
3	2018	1	7 ～ 8	現場事務所から工事現場に向かう途中、対向車両（一般車）が追い越しを行い、作業員の車と正面衝突した。	26	17	231	50 ～ 99 人
4	2018	1	7 ～ 8	現場事務所から工事現場に向かう途中、対向車両（一般車）が追い越しを行い、作業員の車と正面衝突した。	46	17	231	50 ～ 99 人
5	2018	1	9 ～ 10	プラントヤードで、送水ポンプ試運転作業時に、エアーチャンバーの内部が凍結していたため、上部が破裂し、エアーチャンバー天端に添えていた右手を負傷した。	68	15	169	10 ～ 29 人

6	2018	1	11 ～ 12	バックホウに吊り金具を装着し、護岸用のブロックの搬入作業を行っていたところ、吊り金具が斜めになっていたことから水平にするため、バックホウのオペレーターが、玉掛けを担当していた作業員に吊り金具を外すように指示した。この際、バックホウオペレーターは運転席内において中腰になり窓から身を乗り出して指示をしたが、その後着座しようとしたところ、オペレーターの防寒着が旋回レバーに触れバックホウが旋回したため、装着されていた吊り金具が作業員に接触し、転倒、負傷した。	68	6	142	10 ～ 29	人
7	2018	1	10 ～ 11	植栽剪定作業が終了し、休憩後、パイロンを片付けしに移動したところ、河川敷道路のぬかるみに足を滑らせ、転倒し、被災した。	58	2	417	10 ～ 29	人
8	2018	1	7 ～ 8	事務所駐車場で、現場に向かう車に乗ろうと歩いているとき、凍った構内で滑って転倒し、腰、背中を打った。	65	2	417	10 ～ 29	人
9	2018	1	15 ～ 16	市内のマンションで大型ゴミの収集時に、トラックの後ろ扉を開けて荷台にある荷物を動かそうと荷台に上った際に、荷台の角に足をつまずき、前向きに転倒し、左足親指を骨折した。	75	6	221	1 ～ 9	人
10	2018	1	9 ～ 10	災害復旧工事護岸ブロック積天端部において、護岸ブロック積裏込コンクリート打設前の型枠内掃除中、護岸背面部、浮き石除去作業後の土砂落下による浮き石除去作業完了後の土砂落下の確認を怠った。土砂の落下に驚き、退避しようとした際、ブロック積箇所の変形に足を踏み入れ、左足踝を負傷した。	56	1	419	10 ～ 29	人
11	2018	2	8 ～	被災地の場所で法面保護用のブルーシートを剥がしていたところ、当該法面に貼ってあるブルーシートの上で、足を滑らせて法止めブロッ	61	1	711	10 ～ 29	人

			9	クに脇腹を強打し、負傷した。					人
12	2018	2	17 ～ 18	L型よう壁設置後の鉄筋配筋上を歩行中、めまいがしてそのまま横に転倒した。	72	2	417		1 ～ 9 人
13	2018	2	7 ～ 8	自社資材置場から現場へ向かう途中、路面凍結により対向車がカーブを曲がりきれずに対向車線からはみ出してきたため正面衝突し、負傷した。	62	17	231		1 ～ 9 人
14	2018	2	7 ～ 8	自社資材置場から現場へ向かう途中、路面凍結により対向車がカーブを曲がりきれずに対向車線からはみ出してきたため正面衝突し、負傷した。	57	17	231		1 ～ 9 人
15	2018	2	10 ～ 11	機材を確認中に、足を滑らせ1.0m程度の高さから落ち、機材の間に足を挟まれ、左足を骨折した。	51	1	521		1 ～ 9 人
16	2018	2	17 ～ 18	4tユニックから降りるときに、足を滑らせて体勢が崩れ、腰、背骨をひねった状態になった。	46	19	921		10 ～ 29 人
17	2018	3	17 ～ 18	バックホウの誘導を行っていたところ、バックホウが方向転換を行ったときに土砂と思われる物が飛散し、目に入った。	43	4	523		—
18	2018	3	14 ～ 15	改修工事作業で、布団カゴ詰石作業に土砂用ホッパを使用して開閉作業の補助をしていたが、ホッパ下部蓋解放時にホッパの位置がずれたため、それを直そうとして慌ててホッパの開放金具部分に間違えて左	63	7	149		30 ～ 49

				手を添えてしまったため、中指が挟まれ負傷した。				人
19	2018	3	10 ～ 11	チェーンソーにて木を伐採中、倒した木の枝を切ったとき、枝がハネ、チェーンソーの刃が左足元に向き親指の付け根を切ってしまった。	67	8	136	10 ～ 29 人
20	2018	3	17 ～ 18	資材置き場で仮設材の分別作業時、3tダンプカーの荷台から飛びおりました。そのとき地面上に段差があり着地のバランスをくずし足をひねった。	66	3	221	1 ～ 9 人
21	2018	4	13 ～ 14	山林で草刈り中、刈り払い機の刈刃が地面に接触したため、跳ね返り現象が発生し自身右足の甲部に刈刃が当たり切創を負った。	41	6	169	1 ～ 9 人
22	2018	4	16 ～ 17	現場資材ヤード（縦30cm×横20cm）でバックホウバケット交換中、ブームとバケットを合わせるピンを挿入していたときの調整時、自分の想定以上にバケットが動いた。バケットを鉄製棒でこねていた所、思いの外、バケットが動いてバケットソース（爪）の部分が右足に落ちた。	62	6	142	—
23	2018	4	13 ～ 14	災害復旧工事に伴う工事現場内でブロック積みの実施中、胴込コンクリートを打設終了後、生コン打設用のホッパーを吊り、移動式クレーンを旋回中に話しかけられ、ホッパーが荷ぶれにより動き被災者へ当たり、左腕を打撲した。	28	6	212	10 ～ 29 人
24	2018	5	15 ～ 16	災害復旧工事現場で、バックホウにて大型土のう据え付け作業を河床より3m下へ据え付ける際、死角となるので合図者を配置し作業をしていたが、合図者が合図後不用意にバックホウの作業半径内へ進入し、吊荷の下へ入り大型土のうの紐が切れ被災者の体へ落下した。	54	4	611	10 ～ 29 人
			9	工事現場でダンプの荷台後部からワイヤーを外す際、運転操作社員と意思疎通ができていなかったため荷台が上昇し、驚いて退避したとこ				1 ～

25	2018	5	～ 10	ろ護岸ブロックから1m下の排水用コルゲート管へ転落し左足を強打した。	60	1	418	9 人
26	2018	6	～ 13	清掃作業中、吸引ホース（直径10cm、長さ10m）を運搬しようとしてバランスを崩し、水路内に転落し、右足踵を負傷した。	37	1	719	10 ～ 29 人
27	2018	6	～ 17	16 修繕工事で、大型の土嚢（1t）をクレーンで吊り上げるためワイヤーを掛けようとして、中腰の体勢を取った際に腰をひねり、痛みがは 17 した。	29	19	611	1 ～ 9 人
28	2018	6	～ 15	14 倉庫として使用している古い2連棟のプレハブの防水補強作業中、屋根の継ぎ目のトタンが浮いていたので、コンクリート釘で留めようと 15 して金槌で打ったところ、釘が跳ねて左眼球に当たった。	62	4	364	1 ～ 9 人
29	2018	7	～ 12	上段足場から下段足場へ足場板を降ろす際、下段の自在足場ブラケットの上段、下段の固定金具の下段側が単管としっかり固定されておらず、上段金具のみの固定となっていた。それに気付かず、2枚の足場 11 板を降ろし、番線にて足場板とブラケットを固定しようとしたところ、一点での固定だったブラケットが動き出し、2枚の足場板のうち 12 の外側の1枚がブラケットから外れ、落下した足場板の上に被災者が腰から転落した。	64	1	416	10 ～ 29 人
30	2018	7	～ 20	19 現場から戻るためトラックを運転中、トンネルの出口でブレーキを踏 んだとき、路面が雨で濡れていたのでスリップして対向車に当たり、 20 歩道の縁石に突っ込んだ衝撃で体を打った。	41	17	221	1 ～ 9 人
31	2018	7	～ 11	11 小型ダンプの荷台に積んでいた道具類を降ろした後、誤って「あおり」上部から落ちた際に、左上腕から落ち、左肘の骨の一部が骨折し	59	1	221	50 ～

			12	た。				99
32	2018	7	14 ～ 15	堤防上において、看板取り外し作業後、高さ約1.55mの堤防上から道路上に降りるため、慎重に降りていたが、バランスを崩し、腰を強打した。	55	1	418	50 ～ 99 人
33	2018	7	11 ～ 12	到達立杭下立砂上げ清掃後、函内の砂清掃作業に入るため、照明器具を持ち込むために腹起こしからはしごに乗り移ろうとしたときに、足を踏み外し立杭下へ左足が落下した。	38	1	419	30 ～ 49 人
34	2018	7	16 ～ 17	倉庫内を片付け中、足下にあった背板に躓き誤って転倒し、負傷した。	69	2	522	30 ～ 49 人
35	2018	8	15 ～ 16	災害復旧工事地区で昇降するための仮設階段を設置中、トラブルにより一時作業を中断、トラブル解消後に再度仮設階段の設置を行っていたところ、作業員の左足の上に流水洗掘により浮石状態となっていた約1mほどの石が滑り落ちた。	43	4	711	10 ～ 29 人
36	2018	8	16 ～ 17	地域公共事業調整費において、堤防を機械除草作業中に、漆のつるを除草したところ、かぶれの症状が出た。	64	12	719	1 ～ 9 人
37	2018	8	14 ～ 15	砂防ダムのダム底の写真撮影を行おうと斜面を降り、ダム底付近で底部の岩に飛び乗ったところ、足を滑らせ転倒した。	65	2	417	50 ～ 99 人
			8	補強工事の現場内で、鋼矢板搬出作業中に、台船上に仮置きしていた鋼矢板を吊り上げる際、合図が送られる前に25tラフタークレーンが				30 ～

38	2018	9	～ 9	鋼矢板を吊り上げたため、荷が振れて合図者の右足に接触して被災した。	42	6	212	49 人
39	2018	9	8 ～ 9	根固めブロック荷降ろし時、ブロック側面に掛けていたワイヤーが滑り、左手親指に接触し骨折した。	57	7	212	30 ～ 49 人
40	2018	9	8 ～ 9	補強工事の現場内で、鋼矢板搬出作業中に、台船上に仮置きしていた鋼矢板を吊り上げる際、合図が送られる前に25tラフタークレーンが鋼矢板を吊り上げたため、荷が振れて合図者の右足に接触して被災した。	42	6	212	30 ～ 49 人
41	2018	9	8 ～ 9	根固めブロック荷降ろし時、ブロック側面に掛けていたワイヤーが滑り、左手親指に接触し骨折した。	57	7	212	30 ～ 49 人
42	2018	9	8 ～ 9	補強工事の現場内で、鋼矢板搬出作業中に、台船上に仮置きしていた鋼矢板を吊り上げる際、合図が送られる前に25tラフタークレーンが鋼矢板を吊り上げたため、荷が振れて合図者の右足に接触して被災した。	42	6	212	30 ～ 49 人
43	2018	9	8 ～ 9	根固めブロック荷降ろし時、ブロック側面に掛けていたワイヤーが滑り、左手親指に接触し骨折した。	57	7	212	30 ～ 49 人
44	2018	9	8 ～ 9	補強工事の現場内で、鋼矢板搬出作業中に、台船上に仮置きしていた鋼矢板を吊り上げる際、合図が送られる前に25tラフタークレーンが鋼矢板を吊り上げたため、荷が振れて合図者の右足に接触して被災した。	42	6	212	30 ～ 49 人
			8					30

52	2018	11	11 ～ 12	クレーン船の吊り荷誘導作業を終え、次の誘導箇所に移動する際、安全帯を親綱から外した瞬間にバランスを崩し、約4m下に転落した。	47	1	412	～ 29 人
53	2018	11	14 ～ 15	バックホウから降りる際、キャタピラ上の土砂で足を滑らせて転倒し、キャタピラとキャビンの間に左足首を挟んで骨折した。	30	2	142	10 ～ 29 人
54	2018	11	13 ～ 14	河川災害復旧工事で、かごマットのコイル端部を処理していたところ、約2mの高さから転落し、捨て石の上につ伏せに倒れた。	74	1	413	1 ～ 9 人
55	2018	12	15 ～ 16	河川現場の仮置き場で、残土の計測をしていた。法面のブルーシートに覆われている残土の上から降りるときに、右足首をひねり骨折した。	64	1	419	30 ～ 49 人
56	2018	12	14 ～ 15	工事現場（公共土木施設災害復旧工事）で、ブロック積み作業中だった。同僚と2人でバックホー（0.7）のバケットの中からブロック（C型、約36kg）を手で取り出しているとき、バケットの先端とブロックの間に左手示指及び中指（革手袋着用）を挟まれ、骨折した。	64	7	523	1 ～ 9 人

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。